(c)　異工種ＪＶの配置予定技術者においては、平成６年度以降に元請として完成・引渡しが完了した下記１）及び２）に掲げる要件を満たす工事の経験を有する者であること。

１）橋梁上部工事を担当する構成員の配置予定技術者にあっては、上記２(1)(g)１）に掲げる異工種ＪＶの橋梁上部工事の施工を担当する構成員の同種工事の経験を有する者であること（共同企業体構成員としての経験は、出資比率が20%以上の場合のものに限る。）。

２）橋梁下部工事（基礎工を含む。）の施工を担当する配置予定技術者にあっては、上記２(1)(g)２）に掲げる異工種ＪＶの橋梁下部工事（基礎工を含む。）の施工を担当する構成員の同種工事の経験を有する者であること（共同企業体構成員としての経験は、出資比率が20%以上の場合のものに限る。）。

(d)は第１号２(6)(c)に同じ。

(e)　異工種ＪＶ又は経常ＪＶの構成員のうちの１社が上記(a)から(d)までの基準を満たす主任技術者又は監理技術者を当該工事の現地に専任で配置できるとともに、その他の構成員も主任技術者を当該工事の現地に専任で配置できること。

また、上記(b)及び(c)の経験が国土交通省の発注した工事のうち入札説明書に示すものに係る工事である場合にあっては、工事成績評定点合計が入札説明書に示す点数未満であるものを除く。

3　総合評価に関する事項

(1)　入札に関する事項

(a)　「工事目的物の性能・機能の向上に関する事項」及び「社会的要請の対応に関する事項」を評価項目とし、具体的には以下のとおりである。

(ｱ)　橋脚・橋台及び基礎杭の強度、耐久性及び維持管理性を考慮した施工時の創意工夫の提案
・品質管理（材料、試験等）
・出来形管理（計測等）
・施工方法（工法、機械器具等）

(ｲ)　ＰＲＣラーメン箱桁橋の強度、耐久性及び維持管理性の向上を考慮した施工時の創意工夫の提案
・品質管理（材料、試験等）
・出来形管理（計測等）
・施工方法（工法、機械器具等）

(ｳ)　周辺の環境対策の提案
・粉塵対策
・濁水対策
・主たる工種の主要建設機械に関する大気環境対策の工夫
・主たる工種の主要建設機械に関するCO_2排出量削減を含む環境対策の工夫

(b)は第１号３(1)(b)に同じ。

(c)　入札参加者は価格及び「京都第二外環状道路池ノ内高架橋工事」における「施工計画」の提案をもって入札し、次の要件に該当する者のうち、下記(2)によって得られる標準点と入札参加者それぞれの提案の評価による加算点の合計を入札価格で除した数値（以下「評価値」という。）の最も高い者を落札者とする。

(ｱ)　入札価格が予定価格の制限の範囲内であること。

(ｲ)　「施工計画」の内容が適正であること。

(ｳ)　評価値が標準点を予定価格で除した数値を下回らないこと。

(2)　提案について

(a)　予定価格を超えない入札者に対して、提案が適正であれば、標準点として100点を与えるものとし、橋脚・橋台及び基礎杭の「品質管理（材料、試験等）」、「出来形管理（計測等）」、「施工方法（工法、機械器具等）」、ＰＲＣラーメン箱桁橋の「品質管理（材料、試験等）」、「出来形管理（計測等）」、「施工方法（工法、機械器具等）」、周辺の環境対策の「粉塵対策」、「濁水対策」、「主たる工種の主要建設機械に関する大気環境対策の工夫」、「主たる工種の主要建設機械に関するCO_2排出量削減を含む環境対策の工夫」についての評価の配点は、それぞれ７：３：７：７：３：７：２：２：１：１とし、各評価項目の得点（素点）の合計点を技術評価点とする。

なお、提案が適正と認められない場合で標準案により入札参加する場合は、標準点100点のみを与えるものとする。

(b)は第１号３(2)(b)に同じ。

(3)　上記(1)において、評価値の最も高い者が２人以上あるときは、くじ引きにより落札者を決定する。

(4)は第１号３(4)に同じ。

4　入札手続等

(1)から(4)までは、第１号４(1)から(4)までに同じ。

(5)　入札書の提出方法及び入札・開札の日時並びに場所　入札書は、電子入札システムにより提出すること。ただし、発注者の承諾を得た場合は紙により持参又は郵送（書留郵便に限る。）すること。

(a)から(c)までは、第１号４(5)(a)から(c)までに同じ。

(d)　開札は、平成22年２月16日午後４時30分近畿地方整備局総務部契約課入札室にて行う。

5　その他

(1)から(3)までは、第１号５(1)から(3)までに同じ。

(4)　落札者の決定方法　上記３(1)(c)に定める評価値の最も高い者を落札者とする。

ただし、落札者となるべき者の入札価格によっては、その者により当該契約の内容に適合した履行がなされないおそれがあると認められるとき又はその者と契約を締結することが公正な取引の秩序を乱すこととなるおそれがあって著しく不適当であると認められるときは、予定価格の制限の範囲内で発注者の定める最低限の要求要件を全て満たして入札した他の者のうち、評価値の最も高い者を落札者とすることがある。

(5)から(15)までは、第１号５(5)から(15)までに同じ。

(16)及び(17)は、第５号５(16)及び(17)に同じ。

6　Summary

(1), (2), (4), (5), (6)　the same with notice above (NO. 1)

(3)　Subject matter of the contract : Construction work of overpass for Ikenouti in Kyo-to-daini-sotokanjyo-road

入札公告（建設工事）

次のとおり一般競争入札に付します。

平成21年11月13日

支出負担行為担当官
沖縄防衛局長　真部　　朗

◎調達機関番号　010　◎所在地番号　47

○第４号

1　工事概要

(1)　品目分類番号　41

(2)　工事名　嘉手納(21)教育施設(649)宿舎新設建築工事

(3)　工事場所　嘉手納飛行場内

(4)　工事内容
・宿泊施設新設ＲＣ－５（建物延べ面積　約6,100㎡）
・ブロック塀新設（ＣＢ造　Ｈ＝1.5m　Ｌ500m）

(5)　工期　平成23年３月31日まで

(6)　使用する主要な資機材　コンクリート　約4,200㎥、鉄筋　約460ｔ、ガラス　約700㎡

(7)　本工事は、入札時に「企業による技術提案」を受け付け、価格と価格以外の要素を総合的に評価して落札者を決定する総合評価方式のうち、品質確保のための施工体制及びその他の施工体制の確保状況を確認し、施工内容を確実に実現できるかどうかについて審査し、評価を行う施工体制確認型総合評価方式の試行対象工事である。

(8)　本工事は、工事費内訳明細書の提出を義務付ける工事である。

(9)　本工事は、資料提出及び入札を電子入札システムで行う対象工事である。ただし、電子入札により難いものは、発注者の承諾を得て紙入札方式に代えるものとする。

なお、紙入札方式の承諾に関しては沖縄防衛局総務部契約課に承諾願を提出するものとする。

2　競争参加資格

(1)　予算決算及び会計令（昭和22年勅令第165号）第70条及び第71条の規定に該当しない者であること。

(2)　装備施設本部長から建築一式に係る一般競争参加資格の級別の格付を受け、沖縄防衛局に競争参加を希望していること（会社更生法（平成14年法律第154号）に基づき更生手続開始の申立てがなされている者又は民事再生法（平成11年法律第225号）に基づき再生手続開始の申立てがなされている者については、手続開始の決定後、再度級別の格付を受けていること。）。